

情報共有 (2枚 非管理メモ)

東京電力株式会社

NISA非 ← プレス対応

取扱連絡 公開不可

プラント状況 (本店レク) 議事メモ

9/30 14:10 [Redacted]

日時：平成23年9月30日(金) 11:00~11:25

場所：東京電力本館3階大会議室

先方：記者約20名(カメラ3台)

当方：原子力・立地本部 [Redacted]

原子力設備管理部 [Redacted]

広報部 [Redacted]

配布資料：

- 福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ (9月30日6:00現在)

[Redacted]よりプラント状況、配付資料に関して説明。

質疑：

Q. ふくいちライプカメラについて、サーバにアクセスが集中したことでパスワードをかけたとのことだが、因果関係を詳細に教えていただきたい。

A. アクセスが集中し、サーバ内のデータを移す処理をした。その処理をしている段階において、不正アクセスがあるとサーバ全体がやられてしまうので、一時的にパスワード処理を掛けたというもの。

Q. 自動的にパスワードがかかるものなのか。手動で掛けたのか。

A. 手動で掛けたものである。アクセスが殺到していたので最終的に閲覧できなくなり、別サーバに移管しようとした際、一時的に外部からアクセスできないようにパスワードを掛けた。

Q. 3月11日以降は日中、1時間おきにデータを更新していたとのことだが、停電の影響は無かったのか。

A. 別電源で更新されていた。

Q. カメラそのものは敷地内にあるのか。

A. カメラが設置されている南側展望台は敷地内だが、防護管理区域の外側で一般の方々も立ち入れる場所である。電源がどのように供給されているかは確認させていただく。

Q. 1号機トレンチの水位が通信不調で復旧できないと言うが、なぜこれだけ時間がかかるのか。

A. 原因が特定できていなく、復旧が出来ていない状況。タービン側の水位が確認できているので建屋の水位管理へは支障が出ていない。

Q. カメラから伝送する装置の不具合か、もしくはカメラそのものの不具合か。

A. 確認させていただく。

Q. 1号機配管からの水素を抜き出す作業の進捗状況は。また、2, 3号機の進捗状況は。

A. 1号機は本日着手する予定はない、決まり次第お知らせさせていただく。2号機については、必要となる弁、サポート類の搬入は既に行っている。3号機については準備工事がまだ出来ていない。

Q. 2号機はまず水素濃度の測定からすると言うことか。

A. まずは原子力安全・保安院からの指示でもあり、キャップを外した時の水素ガスの有無を測定する予定。

Q. 1号機の水素濃度測定の手順の確認に時間がかかっているが、何らかの見直し箇所があるのか。

A. ずっと検討していると言うより、何人かのチームで再確認を行いながら検討している。今日、明日中にすぐにやらなければならないという作業ではない。

Q. 10月3日までに事故時運転操作手順書について、公開により安全上の支障等が生じることとなる情報の具体的範囲等について報告されると思うが、どのような意見を出す予定か。

A. どのようなことを回答するのかはまだ決まっていない。回答した内容についてはお知らせさせていただく。

Q. サーバのアクセスが集中したとのことだが、具体的に何件くらいか。

A. 数万件のレベルだと思うが、確認する。動画については最高、3~4万程度のアクセスがあると聞いている。

Q. 蒸発濃縮装置3A~Cまで本格的に運転開始した際、1, 2に比べて処理能力が高いが、1, 2の運用は。

A. 1, 2も含めて淡水化の必要量を検討し運用したいと考えている。3A~Cの試運転が終わればすぐに全開で運転するものではない。全体の処理量と濃縮廃液量等のバランスを検討していくもの。

Q. 1, 2よりも3の装置の方が濃縮廃液の発生量が少なくなるのではないか。

A. 1~3ともにさほど差はなかったと思うが、確認させていただく。

以上